

エネルギーの地産地消を推進します！

「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル（ZEB）導入事業」の採択事業が決定しました！！

県では、エネルギー自立型の住宅やビル、街の実現を目指し、エネルギーの地産地消を進めています。

今回、その取組の一環として、高断熱の壁や窓、高性能の省エネ機器等の導入により大幅な省エネをするとともに、太陽光発電設備等の導入により創エネを行う「ネット・ゼロ・エネルギー・ビル導入事業」の公募を行い、採択事業を決定しましたので、お知らせします。

1 事業の公募

- ・公募期間：平成28年4月26日
～平成28年5月26日
- ・応募事業数：1事業者

2 採択事業者

河西工業株式会社（高座郡寒川町宮山3316）

3 採択事業の概要

① 事業を実施する建築物

河西工業株式会社 技術新棟
(地上7階(延床面積12,725.58㎡))



<新築するZEB(右)(完成イメージ)>

※左の建物は既存の本社棟

② 事業の概要

河西工業株式会社本社敷地内に新築する技術新棟において、断熱材やLow-E複層ガラスなどにより断熱性能を向上し、高効率空調設備、LED照明、BEMS等の採用により同規模の標準的なビルに比較して51.1%の省エネを実施し、ZEB化(ZEB Ready)を実現します。また、太陽光発電(120.3kW)や風力発電(10kW)による創エネも実施します。

(なお、この技術新棟の建設計画は、神奈川県企業誘致施策「セレクト神奈川100」による企業立地支援事業の認定も受けています。)

<参考/ZEB(ZEB Ready)の定義>

基準値からの一次エネルギー消費量の削減率が50%以上の建築物をいいます。

※ 一次エネルギーは化石燃料や太陽光・風力・水力など自然から得られるエネルギーをいいます。建築物では、エネルギーの多くが一次エネルギーを加工して得られる二次エネルギー(電気、灯油、都市ガス等)の形で使用されていますが、これを一次エネルギー消費量に換算することで、建築物のエネルギー消費量の削減割合を計算できるようになります。

(問い合わせ先)

神奈川県産業労働局産業部エネルギー課

課長 天野 電話 045-210-4101

太陽光発電グループ 川口 電話 045-210-4090